

アンダー9(ナイン)運動 実施中

死亡災害が多発しています！

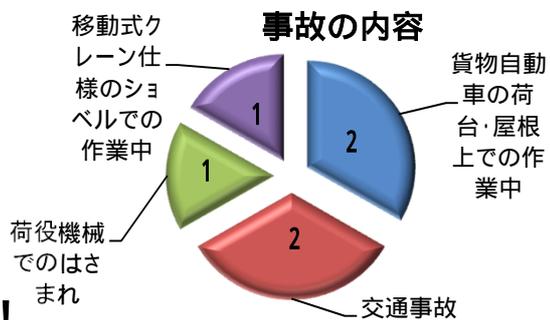
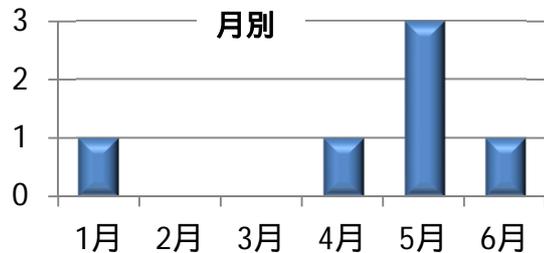
平成27年の愛媛県内における労働災害による死亡者数は6人と多発しています。(6月1日現在)

特に、5月中旬から6月初旬の2週間に4人の方が亡くなっており、極めて憂慮すべき事態となっています。

なお、今年発生した死亡災害は全て貨物自動車や荷役・運搬機械が関わっています。

作業手順を守って

安全作業をしましょう！

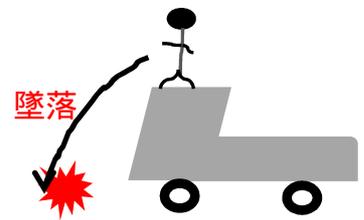


災害発生事例

事例1

移動式クレーンを使用してトラックに鋼材を積み込むため、トラックの屋根上で作業していたとき、移動式クレーンのアウトリガーが浮き上がり、逃げようとして地面に墜落した。(商業、60歳代、男性)

対策: 作業床の設置、墜落保護用ヘルメットの着用など



事例2



フレコンバックをフォークリフトで所定の場所へ移動させるため、フレコンバックの吊りベルトにフォークリフトの爪を引っ掛ける作業を行っていたところ、フォークリフトが前進した際、作業を手伝っていた被災者がフォークリフトの爪と後部に置いていた物との間に挟まれ死亡した。(鉄鋼業、60歳代、男性)

対策: 作業計画の作成と危険箇所への立入禁止など

事例3

移動式クレーン仕様の建設機械で鋼材をつり上げ移動中に、誘導していた被災者がつまずいて転倒した際に鋼材に触れ、動揺した鋼材に激突された。(土木工事業、60歳代、男性)

対策: 接触の恐れのある箇所への立入禁止など



労働災害防止のポイント

1 交通労働災害防止対策

- ・ 適正な走行計画の策定による運転者へ負担の軽減
- ・ 交通危険マップ等による危険情報の共有
- ・ 点呼時の交通KY活動による安全意識の高揚

2 荷役機械等災害防止対策

- ・ 作業内容に応じた安全衛生対策
- ・ 墜落・転落による災害の防止対策
- ・ 荷役機械等による災害の防止対策
- ・ 運転位置から離れる場合の措置の徹底
原動機を止める、ブレーキをかける、歯止めをする

3 転倒災害防止対策(STOP! 転倒災害プロジェクト2015)

- ・ 4S(整理、整頓、清掃、清潔)の徹底
- ・ 床が濡れていたり、通路に荷物が置いてあったりすると転倒災害の原因になります。
- ・ 4S活動を徹底することで、転倒などの災害を防止するだけでなく、作業の効率化などの効果も期待できます。
- ・ 照度の確保、手すりや滑り止めの設置
- ・ 作業内容に適した防滑靴やプロテクター等の着用の推進
- ・ 定期的な職場点検、巡視の実施

「STOP! 転倒災害プロジェクト2015」で検索
～あせらない 急ぐ時ほど落ち着いて～

STOP! 転倒

4 自主的な労働災害防止対策の推進

- ・ 職場の安全衛生の確保は、事業者の責務です
- ・ 経営トップが「安全第一」を宣言しましょう。
- ・ 職場の安全衛生担当者を選任しましょう。
- ・ 朝礼や、職場巡視などにより安全衛生意識を高めましょう。

7月1日から7日まで全国安全週間
スローガン
「危険見つけてみんなで改善
意識高めて安全職場」

5 リスクアセスメントの推進

- ・ 事業場のあらゆる危険性又は有害性の洗い出して特定する
- ・ 労働災害(健康障害を含む)の重篤性(災害の程度)及びその災害が発生する可能性の度合を組み合わせる
てリスクを見積る
- ・ 見積りに基づくリスクを低減するための優先度を設定して、そのリスクを低減するための措置(リスク低減措置)を検討する
- ・ リスク低減措置を実施するとともに、その結果を記録する

職場のあんぜんサイトをご活用ください。
働く人の安全を守るために有用な情報を発信し、職場の安全活動を応援します。
働く人、家族、企業が元気になる職場を創りましょう。

「職場のあんぜんサイト」で検索! <http://anzeninfo.mhlw.go.jp/index.html>